



開発教育支援の現場から

異文化理解市民セミナー実施報告 —函館から—

去る3月5日(土)、函館市国際交流プラザ1階にて「異文化理解市民セミナー～イスラム文化ってどんなかんじ?～」が開催されました。前半は今年1月にエジプトへのJICA教師海外研修に参加した小学校教師の黒川貴功先生から研修の様子やホームステイの経験などを、そして青年海外協力隊OBでヨルダンに水泳隊員として派遣されていた前田貴子さんからヨルダンでの活動経験、イスラムの国での生活などをエピソードを交えてお話していただきました。また、JICAの理数科教師の専門家としてエジプトで活動され、現在北海道教育大学の教授である田中邦明先生にはエジプトの小学校での生き生きとした数学の授業の様子、日本の学校や生徒たちの違いなどについてお話していただきました。後半は異文化理解ワークショップの「バーンガ」を体験しました。参加者からは「自分が異文化に遭遇したときの気持ちがよくわかり勉強になった」、「今後、異文化の人と接するときには今回の体験を思いだして役立てたい」といった感想が寄せられました。

「異文化を知ることによって自分たちの文化を再認識する」、「相手の文化も尊重できる地球市民を目指して」をモットーに「異文化理解市民セミナー」を定期的に行う予定ですので、ご関心のある方はぜひ函館の国際協力推進員、岡田に声をかけてください。

(国際協力推進員(函館) 岡田朋子)



「バーンガ」を楽しむ参加者たち。ただのトランプゲームのように見えますが、テーブルによってルールが異なります。参加者はひとつのテーブルのルールしか知っていません。参加者は順番にテーブルを移動することになりますが、ルール(文化)がテーブル(国・地域)によって異なることを実感できます

函館の国際協力推進員の連絡先:

T E L:0138-22-0770

E-MAIL:jicadpd-desk-hakodateshi@jica.go.jp

住 所:函館市元町14-1

財団法人北海道国際交流センター内

JICA札幌ニュース



北海道大学とJICAが連携協定を締結

JICAと北海道大学は4月12日(火)、国際協力事業の質的向上や援助人材の育成を目的として、連携協力協定を締結した。JICAが総合大学との連携協力協定を締結するのは、北大が初めて。JICAと北大による開発途上国での協力事業の展開、北大でのJICA研修員受け入れ拡大、JICAから北大への講師派遣、施設の相互利用などを内容としている。

北大にはこれまで、とくに感染症対策・獣医師養成、環境、火山・地震防災などの分野で、JICAプロジェクトへの専門家派遣や研修員受け入れ、青年海外協力隊への参加など多くの実績がある。緒方貞子・JICA理事長が「JICAとしては北大との連携を強化し、北海道発の事業展開の活性化を目指したい」と語ったように、これまでの個別的な関係を組織的な協力関係に発展させていきたい。



旭川のJICAの新しい窓口

旭川の国際協力推進員が交替します—旭川から—

こんにちは!!

平成17年4月からJICA札幌所属の国際協力推進員として旭川市国際交流委員会に配置されている鳥居直樹と申します。私は富良野市の出身で、2年間にわたって青年海外協力隊の音楽隊員としてエジプトに派遣されておりました。「身近なJICAの窓口」として、国際交流、国際協力の架け橋となることができればと思っております。(国際協力推進員(旭川) 鳥居直樹)



(上) 現在の鳥居国際協力推進員。手に持っているのはエジプトの国旗です

(左上) エジプト時代の鳥居国際協力推進員。エジプトの子どもにもトランプを教えるシーンです

(左下) 思い出の一枚。出前講座でマレーシアの挨拶を説明する鷺見前国際協力推進員

ありがとうございました!!

—国際協力推進員のスズメー

平成14年10月より、北海道初の国際協力推進員として活動をはじめてから、あつという間に2年半が過ぎました。

青年海外協力隊での反省と体験を活かしたことが何かできないかと思っていた私でしたが、この推進員の仕事を通して、その希望を叶えさせていただきました。夏にはボランティア調整員としてガーナに派遣予定となっております。これまでとは別な形で北海道の国際協力を応援させていただきたく思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

海外での経験を地域に活かしたいと考えている方には国際協力推進員をお勧めします。北海道の魅力的な地域、人々、そして皆さんの持っている経験を、国際協力を通してうまくつけていくことで、貴重な経験ができること間違いなしです。最後に、この期間中、管轄していた道北地域のみならず、道東、道央、道南と北海道の各地域の方々にお世話になりました。皆様との出会いをこれからも大事にしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。(前国際協力推進員(旭川) 鷺見美由紀)

※国際協力推進員とは?

ボランティア事業や開発教育等のJICA事業の地域の窓口です。北海道では函館市、旭川市、北見市に配置されています。

旭川の国際協力推進員の連絡先:

T E L:0166-27-1590

E-MAIL:jica-asa@atlas.plala.or.jp

住 所:旭川市6条通10丁目旭川第三庁舎国際交流課内